

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員

NO.302. 2008. 1. 6. 13.

命と暮らしを守る新しい政治を一緒に

2008やっぱり憲法が大事!

「九条まもれ」は多数派

迎春



地域、職場、学園につくられた「九条の会」は6700をこえました。「9条を守れ」の世論は、国民の多数派になってきました。憲法がみなさんのくらしに生かされるように、地域で学習会を開催することを誓って、一面に前文を載せました。裏面まで是非読んでください。平和のために。



「君津の芋ほり楽しかったね」

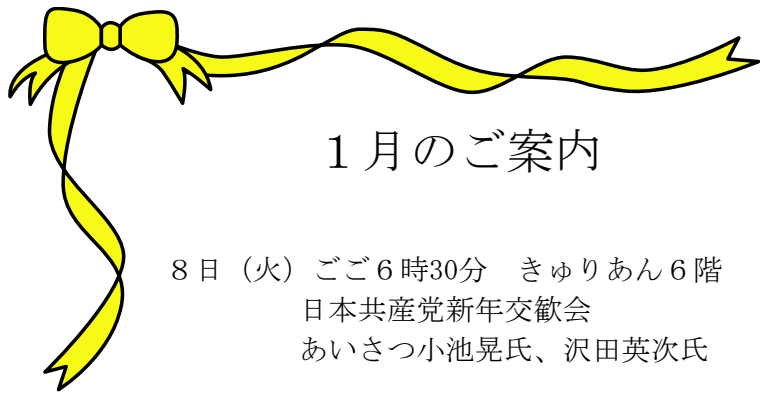
日本国憲法前文

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法はかかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。



1月のご案内

8日(火) ごご6時30分 きゅりあん6階
日本共産党新年交歓会
あいさつ小池晃氏、沢田英次氏

13日(日) ごご1時30分 中小企業センター
医療・介護の学習懇談会
講師 谷本諭氏(共産党政策委員会)

24日(木) ごご6時30分 荏原文化ホール
憲法9条と21世紀の日本
講師品川正治氏(経済同友会終身幹事)

26日(土) ごご6時30分 荏原第一地域センター
いいぬま雅子区政報告
2008新春のつどい

「ご意見をどしどし

お聞かせください」



街角で消費税増税反対訴え中!

おくにことばで憲法9条を(広島)

軍備をもつとらにやー戦争はできんのじゃけー

わしらー日本国民は、理にかのうたことをでやーじにして暮らせる世の中つくることを、心から願うとります。ほいじゃけ、そのために、戦争をせんいうみつつの約束を決めたんです。

ひとつは、昔、世界では、相手に「これから戦争始めるどオ」言うてからなら戦争してもええことになつとたけど、今わしらあそうゆうことー認めえません。

自分の国のいうことを、あいての国が聞かんいうて、「おどりやーおどりやー、言うことオきかにやーげんばくーぶちこんでこますどオ」言うて脅かすようなこともしません。

ほいで、国と国どしが意見があわんかったり、くだくだくだくだもめごとおこしよいうても、そりようええがいにもとめちやるいうて、鉄砲やらミサイルやらは使わんの。

ほいじゃけいな、ドガーな理由があろうとも、戦争は絶対これからあやらんいうことを誓うたんです。

ふたつめは、今言うたようなことを守るために、軍隊や武器はいっさい持たん。陸軍じゃの海軍じゃの空軍はもちろんのこと、ミサイル、軍艦、潜水艦、戦車じゃのいうて、わしらの暮らしにやー、そがあーなもな、ようはないんですけーなあ。ええ若い衆をむりやり赤紙で引つ張っていく徴兵制度なんかも、とんでもにやーことじゃ。軍備をもつとらにやー戦争はできんのじゃけー、兵隊さんもいらんじやろ。

せいからもう一つ、わたしらの政府が、戦争をやるという権利も絶対に認めやーせん。なーあんたらー、これが第九条の戦争放棄いうことなんよ。

大原穰子訳(備後地方のことば)